

ハラール食品

世界のムスリムのくらしー同時代を生きる

G0229

日本



ハラールは、イスラームの教えで許された商品や活動を意味する。ハラール食品は、イスラームの教えで許された原材料を使ってつくられた食品を指す。また食品を製造・加工する際に、イスラームの教えで許されていない材料との接触も避ける必要もある。近年では、ハラールは食品だけでなく、化粧品や医薬品、介護用品、金融などのサービスにも適用される。肉類には加工の過程で決まりがあるが、植物性のはすべて原則的にハラールである。

【菅瀬先生からのひとこと】

最近ではファストフードとして、すっかりおなじみになったケバブ。お祭りの屋台でもみかけるけど、もう20年以上の歴史があるんだって。ハラールフードを売っているお店には、インドやパキスタン、トルコなど、日本で暮らすムスリムの人たちの出身地の缶詰・レトルト食品（もちろんハラール）もたくさん扱っているんだ。だからムスリムだけではなく、エスニック料理が好きな日本人もよく訪れるよ。